

平成 30 年度 学校目標

	視点	4年間の目標 (平成 28 年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の多様なニーズに応える教育課程を編成する。 ②生徒の学習意欲や探究心の向上を図り、基礎学力の定着と思考力・判断力・表現力を養う授業の改善に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ①学年により教育課程が異なる状況への対応を進める。 ②生徒の学習意欲を喚起し、学力の向上を図る取り組みを充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①平成 30 年度入学生の選択科目説明会や2・3年次のクラス編成等を見直し、学年により異なる書類等の取扱いおよび教科書選定等に留意する。 ②授業見学を通じて、教員同士が連携し、教材や指導案等の共有化を図るなど、授業方法の改善に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ①学年により教育課程が異なることに伴う様々な課題に適切に対処できたか。 ②教員が連携して教科横断的な授業を実践することで、生徒が自ら学ぶ態度の育成につながったか。
2	生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ①基本的な生活習慣の確立と教育相談体制の充実を図る。 ②生徒の主体的な活動を支援し、部活動の活性化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①いじめ防止アンケートやいじめ防止会議等実施後の情報収集と情報のフィードバックを図る。 ②1年生の部活動への加入率を上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①アンケートの回答内容や会議内容を精査し、具体的な対応策を検討し、適切に対応する。 ②年度当初の部活動への勧誘活動を充実させる。また部活単位での地域交流・ボランティアを呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ①適切に対応した結果、いじめ行為の減少につながられたか。 ②1学年の部活動の加入率が上昇したか。
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ①キャリア教育・シチズンシップ教育の充実を図る。 ②個々の進路希望実現をきめ細かく支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①地域と連携したシチズンシップ教育を実施する。 ②面接指導など個々に対する指導を充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①二宮町と連携し、高齢者の多いコミュニティでの役割りを考えさせる。また、インターシップを推進する。 ②面接指導や個別相談の機会を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ①事後アンケート等により理解が深まったか。インターシップに参加した生徒が増えたか。 ②個別相談を活用した生徒が増えたか。
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ○地域との連携・協働の充実を図り、信頼される学校づくりを推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域交流・ボランティアへ参加する生徒を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ○二宮町内の各機関との連携をより密にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○昨年度に比較して活動の機会をより提供できたか。

5	学校管理 学校運営	<p>①事故・不祥事防止を徹底するとともに、教職員の実践的指導力を一層向上させる。</p> <p>②防災教育と安全安心な学校づくりを推進する。</p>	<p>①成績処理、なかでも欠課時数に関わる処理を確実に遂行できる体制を作る。</p> <p>②防災教育を推進し防災体制を整える。防災面でも地域（二宮町・地元自治会）との連携をはかる。</p> <p>快適な教育環境の整備に努める。</p>	<p>①欠課時数の管理方法を見直すとともに、入力から点検までの業務の注意事項を整理し、研修会等を通じて一人ひとりの意識とスキルの向上を図る。</p> <p>②各種防災関係のマニュアルを更新・整備し、生徒の防災備品を整備する。生徒だけではなく保護者や地域（二宮町）と連携して災害図上訓練（DIG）を実施する。また二宮町総合防災訓練や避難所運営会議に参加し地域との連携の強化をはかる。日常的に校内美化に取り組み、ゴミの減量と分別回収を推進する。また職員対象のISO研修会を実施する。PTAとは植栽などで連携し環境整備を推進する。</p>	<p>①入力ミス等による修正件数が、前年度に比較して50%以上の減少となったか。</p> <p>②DIGの事後アンケート等により防災意識を高めることができたか。地域の防災行事への参加状況。</p> <p>ゴミの減量や分別回収が推進できたか。美化委員やPTAの活動状況はどのようであったか。</p>
---	--------------	---	--	--	--